

2023年度(令和4年度)事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

特定非営利活動法人 日本森林管理協議会

1 事業の主な成果

- ・2023年(暦年)中はプロモーションライセンス件数が増加した。2024年に入ると料金改定の影響により減少に転じたが、収入としては増加している。(2023年度新規契約32件、解約18件、年度末時点契約総数257件)、“FSC”の露出度もさらに増加したと考えられる。
- ・全国の中中学生と高校生を対象に、FSCマークの普及とアイデアを広く募集する「第5回FSCアワード」を企業16社の協賛のもとで実施。(2024年4月3日よりエントリー受付開始)
- ・FSC認証や森林に関わる環境・社会問題への理解促進およびFSCアワードへの応募増を目的に、中高生向けの学校用教材「FSCエデュケーション・プログラム」を作成。(2024年4月1日から教員に配布を開始)
- ・2023年中、ステークホルダーが適切な森林管理のための知識を深めるためのオンラインセミナー「責任ある森林管理のための勉強会」を様々なテーマで隔月開催。毎回概ね100人の参加者を集めた。
- ・東京と大阪で計2回、木材事業者交流会を開催。東京では58人、大阪ではオンライン配信も含め98人が参加した。
- ・三井物産と九州電力主催の「FSCの価値を高めるためのアイデア創出ワークショップ」に協力。2024年1月から計6回、全国5都市でステークホルダーを集め、FSCを普及させるためのワークプランを作る。

2 事業の実施に関する事項

(事業費の総費用【41,480】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲 受益対象者人数	事業費 (千円)
日本の森林・林業問題解決への取り組みや森林の適切な管理経営を普及啓発する事業	定期オンラインセミナー ・日本国内の森林問題の理解を深め、認証取得者の学びの場を提供するため、凡そ隔月でオンラインセミナー「責任ある森林管理のための勉強会」を開催した。	2023.5.12 2023.7.13 2023.9.14 2023.11.24	全国	21人日	認証取得者 プロモーションライセンス取得者 林業者及び関係者 行政関係者 研究者等	3,485
	指針・規格改訂 ・パブリックコンサルテーションやニュース、改定規格等の翻訳を適宜行い、本部からの情報を日本国内に届け、日本国内ステークホルダーの声を本部に届けた。 FM国内規格改定に向け規格策定グループを組織するため、メンバー募集を行った FM勉強会の開催 速水林業においてFM審査員や希望するステークホルダーを集め規格の解釈や要求事項の理解、問題点などのすり合わせを行った。	2023.4～ 2023.10 2023.6.5-7	全国 三重県	14人		
森林認証制度等を活用した森林の管理経営の推進を支援する事業	広報活動全般 ①HPへのFSC国際事務局ニュース翻訳・掲載。	2023.4～ (適宜)	全国	220人日	林産業関係者 行政関係者 森林保全団体 各種メーカー 小売業界 飲食業界 関連サプライヤー 学校関係者 報道関係者 学生 不特定多数	19,524

②公式SNS (Facebook, X(旧Twitter))の運用。	2023.4～ (適宜)	全国	Facebookフォロワー 数: 3105人 (2024.5.14 時点) X(旧Twitter) フォロワー 数: 9183人 (2024.5.14 時点)
③プレスリリース、メディア対応。	2023.4～ (計9回)	全国	露出結果 新聞: 5件 雑誌: 2件 WEB: 572件
④宣伝資料の作成、配布、貸出 -プロジェクト認証パンフレットの作成 -B2Bパンフレット、一般向けパンフレットの内容 更新 -FSCアジアパシフィックマガジンの翻訳、印刷、 配布 -ノベルティの作製(ファイル、メモ帳、ピンバッジ など)	2023.4～		
木材事業者交流会 第1回 東京 第2回 大阪	2023.5.16 2024.1.10	東京 大阪/ オンラ イン	58人 対面51人、オンライン 47人
第4回FSCアワードおよびFSCエデュケーション・ プログラム 全国の中高校生を対象に、FSCマークの普及ア イデアを募集する「第4回FSCアワード」を実施。 また、FSC認証や森林に関わる環境・社会問題 への理解促進およびFSCアワードへの応募増を 目的に、中高生向けの学校用教材「FSCエデュ ケーション・プログラム」を作成し教員に配布。受 賞者をFSCジュニア・アンバサダーに任命し、次 のアワードまでの1年間FSCジャパンの広報活 動に可能な範囲で協力いただく。協賛企業16社 と共同で実施。	通年	全国	中学校・高校の教員及 び学生
①第4回FSCアワード最終審査会 & 表彰式	2023.4.22-23	東京 + オ ンラ イン で 全 国 へ	・エントリー(2022年 度) 組数: 215組 人数: 511人 校数: 77校 ・応募(2022年度) 組数: 163組 人数: 271人 校数: 50校
②FSCジュニア・アンバサダーの広報活動 毎月定例会議の実施、イベント登壇対応、FSCア ワードの受賞アイデアであるSNSでの発信やイ ベント参加、ワークショップの実施。第4回FSCア ワード表彰式への参加。	ワークショップ 2023.8.11 2024.1.11 2024.3.17		2023.8.11 約30人 2024.1.14 36人 2024.3.17 61人
③FSCエデュケーション・プログラム(教材)の作 製 教材の配布及びFSCアワード第5回の受付は 2024年4月から。	2024.2.1 ~ 2024.3.31		教材の目標配布対象 生徒数5000人
共同イベント キリン・スクールチャレンジ(オンラインワーク ショップ)	2023.8.2 2024.3.27 (計2回)	全国	中高生 2023.08.02 30人 2024.03.27 27人
森未来共催セミナー「森の未来会議」(オンライン orハイブリッド開催)	2023.06.21 (計1回)	全国	20人

	三井物産・九州電力主催「FSCの価値を高めるためのアイデア創出ワークショップ」 持続可能な森林管理の重要性に関する講演会 第1回 福岡 第2回 東京 2024年6月まで6回開催の予定	2023.12.08 2024.1.30 2024.2.29			40人 44人 53人	
	商標管理 ・FSC商標の使用を希望する認証を必要としない事業者に対し、FSC商標使用宣伝に係るライセンスを発行、商標使用の承認業務を行う。 プロモーションライセンス料金改定説明会(オンライン) ・認証機関での解釈を統一し、現場の問題について共有し、理解を深めるため、定期的に認証機関会合を開催。	常時 2023.9.4 2023.7.12 2023.11.15 2024.03.14	全国 東京	250人日 58人		11,916
	FSC本部対応 ・APAC地域毎月定例オンライン会合参加。 ・活動・予算進捗報告。 ・APAC研修に参加、協力(2023年7月、2024年1月) ・Global Staff会合参加(5月)。 ・各国FM担当者の月例ミーティングに参加。 ・各国FM担当者の年次ミーティングに参加(2023年10月)	毎月 2023.7.11-14 2024.1.16-18 2023.5.22-26 2023.10.10-12	香港 ドイツ リトアニア	81人日		3,902
森林・林業およびそれらにかかわる流通に関する出版・講演事業	各種セミナー、展示会、寄稿 ①講演 - 大和森林管理協議会CoC研修 - 日本マクドナルドトレイマツトコンテスト - 木材事業者交流会 - 日本内装工業会 - JEMAS (NPO法人日本環境管理監査人協会) - 森の未来会議 Vol.15「和食レストランがFSCプロジェクト認証を取得した理由」 - Ralph Lauren社内勉強会 - 愛媛大学リカレント講座 - WWFジャパン 企業向け森林セミナー②TNFDパイロットテスト報告会 - 日本生物教育会 - ジャパン建材フェア - 日本マクドナルドトレイマツトコンテスト - オルタナサステナ経営塾 - みえ森林・林業アカデミー講座 - 日本包装技術協会(JPI)ウェブフォーラム - 東京都生物学研究会 - 南三陸FSC®認証林推進協定 - サステナブル調達プラットフォーム セミナー&共有会(出版記念パーティー) ②他組織による資料の監修 ・FSC応援プロジェクト ・乃村工芸社FSC販促ツール ニュースレター発行 ニュースレターを月一回発行した。	2023.1.17 2023.4.28 2023.5.16 2023.6.16 2023.6.18 2023.6.21 2023.6.22 2023.7.6 2023.8.3 2023.8.8 2023.8.24 2023.10.5 2023.10.18 2023.11.18 2023.12.12 2024.1.14 2024.2.24 2024.3.27 2024.3.29 2023.4～(毎月末)	東京～全国	60人日	認証取得者 認証取得予定者 林業者及び関係者行政関係者 先住民族団体 森林保全団体 各種メーカー 小売業界 飲食業界 関連サプライヤー 学校関係者 報道関係者 学生 不特定多数 配信先登録数:5965 (2024.5.14時点)	2,653

活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人日本森林管理協議会

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費	375,000	
国際会員	20,461	395,461
2. 事業収入		
(1) 日本の森林・林業問題解決への取組みや森林の適切な管理経営を普及啓発する事業 *認証制度支援活動	7,500,000	
(2) 森林認証制度等を活用した森林管理経営の推進を支援する事業 *ロゴマーク管理登録事業	29,367,500	
(3) 森林・林業及びそれらに関わる流通に関する出版、講演事業 *セミナー、展示会事業	301,762	37,169,262
3. 補助金等収入	81,828,856	
4. 寄附金収入	12,147	
受取利息	912	
経常収益計		119,406,638
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	18,835,924	
人件費計	18,835,924	
(2) その他経費		
委託業務費	18,293,779	
広告宣伝費	65,559	
交際費	20,471	
会議費	487,647	
旅費交通費	2,485,512	
通信運搬費	51,173	
消耗品費	54,138	
印刷製本費	773,638	
支払手数料	260,973	
諸会費	50,000	
教育研修費	101,075	
その他経費計	22,643,965	
事業費計		41,479,889
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	200,000	
給料手当	5,421,105	
法定福利費	3,771,042	
人件費計	9,392,147	
(2) その他経費		
福利厚生費	62,617	
委託業務費	235,638	
交際費	7,073	
会議費	91,759	
旅費交通費	362,804	
通信運搬費	663,978	
消耗品費	503,580	
印刷製本費	22,519	
新聞図書費	60,874	
諸会費	15,000	
支払手数料	133,980	
地代家賃	1,217,800	
賃借料	119,406	
租税公課	1,810,124	
支払報酬	1,705,000	
雑費	20,235	
為替差損	9,285	
その他経費計	7,041,672	
管理費計		16,433,819
経常費用計		57,913,708
当期経常増減額		61,492,930
III 経常外収益		
1. 貸倒引当金戻入益		
雑収入		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		61,492,930
法人税、住民税及び事業税		2,925,539
当期正味財産増減額		58,567,391
前期繰越正味財産額		73,464,490
次期繰越正味財産額		132,031,881

貸借対照表
令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人日本森林管理協議会

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	137,791,250		
貯蔵品	411,074		
前払費用	133,870		
未収入金	4,903,378		
流動資産合計		143,239,572	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
(2) 無形固定資産			
(3) 投資その他の資産			
敷金	72,000		
投資その他の資産計	72,000	72,000	
固定資産合計		72,000	
資産合計			143,311,572
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,018,368		
未払法人税等	2,925,400		
未払消費税等	1,837,800		
預り金	441,374		
仮受金	56,749		
流動負債合計		11,279,691	
2. 固定負債			
負債合計			11,279,691
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		73,464,490	
当期正味財産増減額		58,567,391	
正味財産合計			132,031,881
負債及び正味財産合計			143,311,572

財産目録
令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人日本森林管理協議会

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金有高	0		
普通預金 三菱UFJ銀行玉川支店	137,791,250		
貯蔵品 ハンフレット、三つ折りリーフレット等	411,074		
未収入金 プロモーションライセンス契約使用料、協賛金等	4,903,378		
前払費用 賛助会員会費・労務管理ソフト使用料等	133,870		
流動資産合計		143,239,572	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
(2) 無形固定資産			
(3) 投資その他の資産			
敷金 HAPON新宿	72,000		
投資その他の資産計	72,000	72,000	
固定資産合計		72,000	
資産合計			143,311,572
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
3月末締め給与ほか	6,018,368		
未払法人税等	2,925,400		
未払消費税等	1,837,800		
預り金	441,374		
仮受金	56,749		
流動負債合計		11,279,691	
2. 固定負債			
負債合計			11,279,691
正味財産			132,031,881

財務諸表の注記

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(1) 消費税等の会計処理

税抜方式により計算

2. 事業費の内訳

科目	認証制度支援	国内基準管理	FSC本部対応	ロゴマーク管理	講演等	合計
(1) 人件費 給料手当	4,624,398	1,858,854	2,328,554	8,549,943	1,474,175	18,835,924
人件費計	4,624,398	1,858,854	2,328,554	8,549,943	1,474,175	18,835,924
(2) その他経費 委託業務費	13,312,179	1,140,000	240,000	3,361,600	240,000	18,293,779
広告宣伝費	65,559	0	0	0	0	65,559
交際費	20,471	0	0	0	0	20,471
会議費	298,125	90,352	0	0	99,170	487,647
旅費交通費	804,615	300,372	1,324,429	4,093	52,003	2,485,512
通信運搬費	37,138	4,191	9,080	764	0	51,173
消耗品費	54,138	0	0	0	0	54,138
印刷製本費	125,967	0	0	0	647,671	773,638
支払手数料	30,000	90,910	0	0	140,063	260,973
諸会費	50,000	0	0	0	0	50,000
教育研修費	101,075	0	0	0	0	101,075
その他経費計	14,899,267	1,625,825	1,573,509	3,366,457	1,178,907	22,643,965
合計	19,523,665	3,484,679	3,902,063	11,916,400	2,653,082	41,479,889

3. 固定資産の増減明細

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末簿価
投資その他の資産 敷金	72,000	0	0	72,000	0	72,000
合計	72,000	0	0	72,000	0	72,000

(3) 監査報告書

監査報告書

令和6年5月15日

特定非営利活動法人 日本森林管理協議会

代表 太田 猛彦 殿

特定非営利活動法人 日本森林管理協議会

監事 大谷 忠理

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの2023年度（令和5年度）における会計及び業務の監査結果について下記の通り報告いたします。

監査意見

1. 財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、会計帳簿と一致し、特定非営利活動法人日本森林管理協議会の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
2. 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
3. 理事の職務執行に関する不正行為または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上